

故障かなと思ったら

まず次の点をもう一度お調べください。

- 停電もしくは、ブレーカーが落ちていませんか？
 - タイマー電源プラグが、コンセントからはずれていませんか？
 - タイマーは、正しく設定されていますか？
- 現在時刻を確認してください。
- タイマー設定時刻を確認してください。
4. タイマー運転時間内ですか？
- タイマー設定時刻を確認してください。
- タイマー運転時間外であればタイマーのモードを**連続運転**にしてファン運転を確認してください。
確認後再びモードを**タイマー**に切替えてください。
5. タイマーのモードが**停止**になっていませんか？

※詳細な設定方法はタイマー添付の取扱説明書をご参照ください。

アフターサービス

補修用性能部品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後、6年です。

- この期間は経済産業省の指導によるものです。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- 保証期間中の修理については、販売店にご相談ください。なお、ご相談されるときは、品名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 一般家庭以外（例えば業務用など）に使われたときの故障は保証期間内でも原則として有料修理になります。

保証書について

- この製品には「保証書」がついています。
- 保証書はお買いあげの販売店でお渡ししますので、記入内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効になりません。万が一、記入がない場合は、お早めにお買いあげの販売店にお申し出ください。
- 万が一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買いあげの販売店が無料修理いたします。

愛情点検

長年ご使用の送風機の点検を

- ご使用の際、
このような
症状はあり
ませんか？
- スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある
 - 回転が遅い、または回転が不規則である
 - 運転中に異常な音や振動がある
 - 焦げくさい“におい”がする
 - その他の異常がある

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や
事故防止のため、プラグを抜いて、
必ず販売店に点検・修理をご相談
ください。

かくはん型送風機 206型

取扱説明書

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



■仕様変更・改造・分解は絶対にしない。
火災・感電・けがの原因となります。



■コンセントや配線器具の定格を超える
使い方や、交流100V以外で使用しない。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。



■決められた以外の場所では使用しない。
(本製品は、一般住宅床下・天井裏専用です。)
火災・感電・けがの原因となります。



■製品を水や薬剤につけたりかけたりしない。
ショート・感電の恐れがあります。
破損・変形・火災の原因になります。



■取付工事および電気工事は
「電気設備技術基準」「内線規程」
に基づいて専門工事店が行なう。
誤った配線工事は火災・感電の恐れがあります。



■さだめられた施工以外で使用しない。
火災・感電・けが及び故障の原因となります。

注意



■運転中は危険ですから本体内部に指や物
を入れない。
感電・火傷・けがの恐れがあります。



■本体取付のときは必ず手袋などを着用
する。
けがの恐れがあります。



■水につかるところや床下地面がたえず水分を
おびている住宅に取付けない。
ショート・感電・火災の原因になります。



■製品の上に物を置かない。
破損・変形の原因になります。



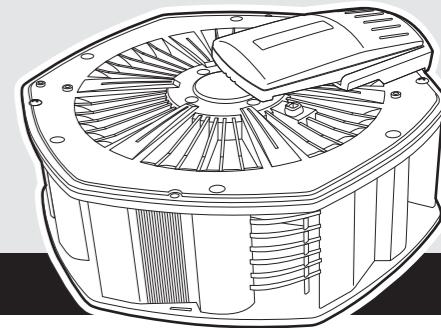
■固定足を持って運んだり動かし
たりしない。
破損・変形の原因になります。



■落とさない。
破損・変形の原因になります。

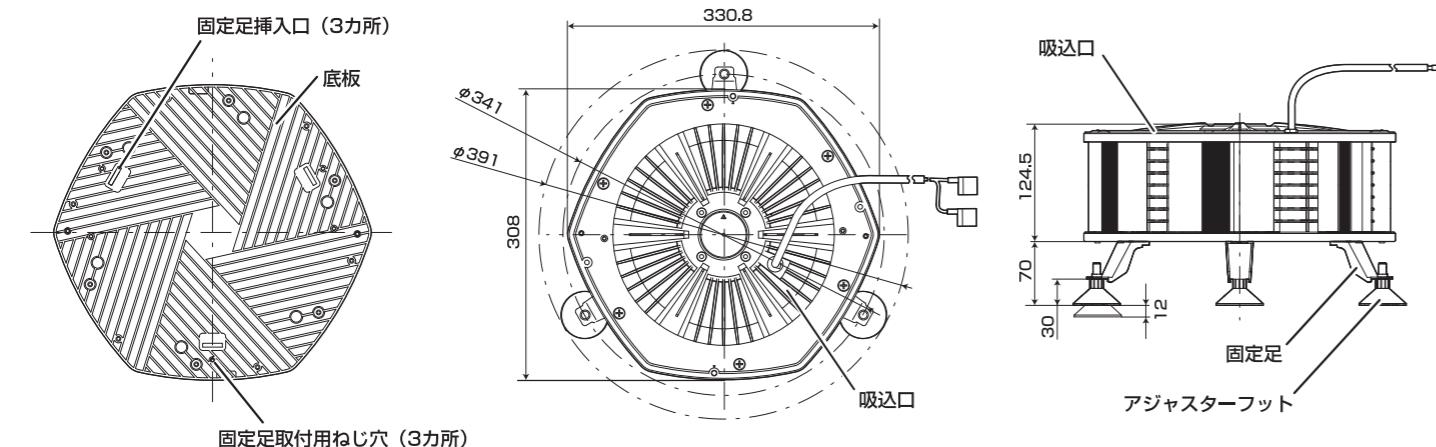
お願い

■台風時など床下浸水が予想されるような場合は電源を切ってください。また、床下浸水などがあった場合は部品の交換が必要です。（お買いあげの販売店にご相談ください。）



施工方法（据置タイプ）

■各部の名称と外形寸法図

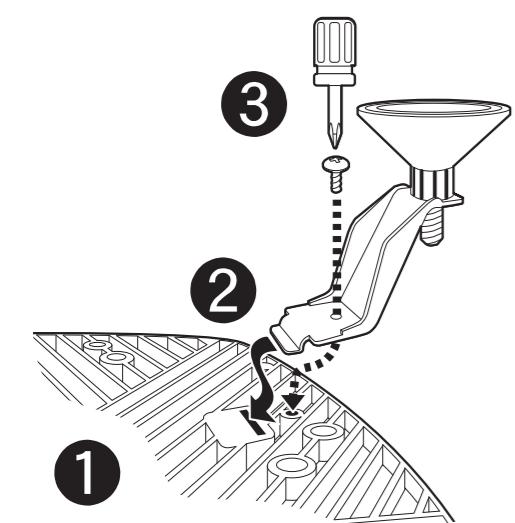


■梱包内容

本体×1台、取扱説明書×1冊、保証書×1冊、コネクタキャップ×2ヶ、固定足×3本、アジャスターフット×3本、トラスタッピンねじ（φ4×12）×3本、タイマー（※梱包箱に記載）、横P付コード×1本（タイマー同梱時のみ）
フィンチッドカートリッジ（標準お試し版）×1ヶ

注）仕様により梱包内容が異なる場合があります。

■設置方法



① 本体を逆さまにし、底板面を上にします。

お願い

●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけたりしないでください。破損・変形の原因になります。

- ② 固定足挿入口に合わせて固定足の先を差込みます。
- ③ 底板の固定足取付用ねじ穴に固定足の穴を合わせ、添付されているトラスタッピンねじ（φ4×12）で締付け、固定します。
- ※ ①～③をくりかえして固定足を3カ所取付けます。

お願い

●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

- ④ 本体をもとにもどしアジャスターフットの高さを調整して、本体が水平になり、また、がたつきがないように調整します。

※時計方向にまわすとアジャスターフットが下がります。
反時計方向にまわすとアジャスターフットが上がります。

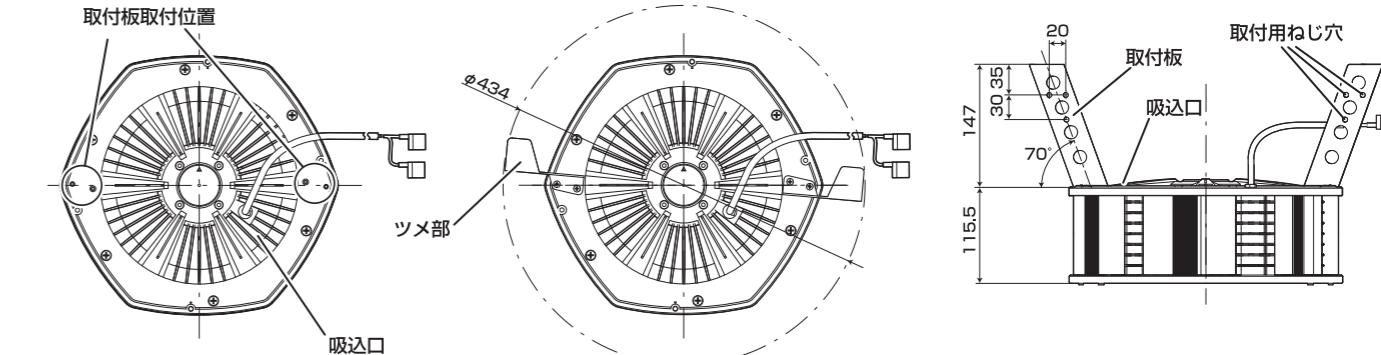
注意

- 据置面が水平であるか確認して据置いてください。
- 据置く時はアジャスターフットの下に小石などがないことをご確認ください。
- 固定足を持って運んだり、施工時に押したり引いたりしないでください。破損・変形の原因となります。

施工方法（取付タイプ1）

吸込口が上側の場合

■各部の名称と外形寸法図

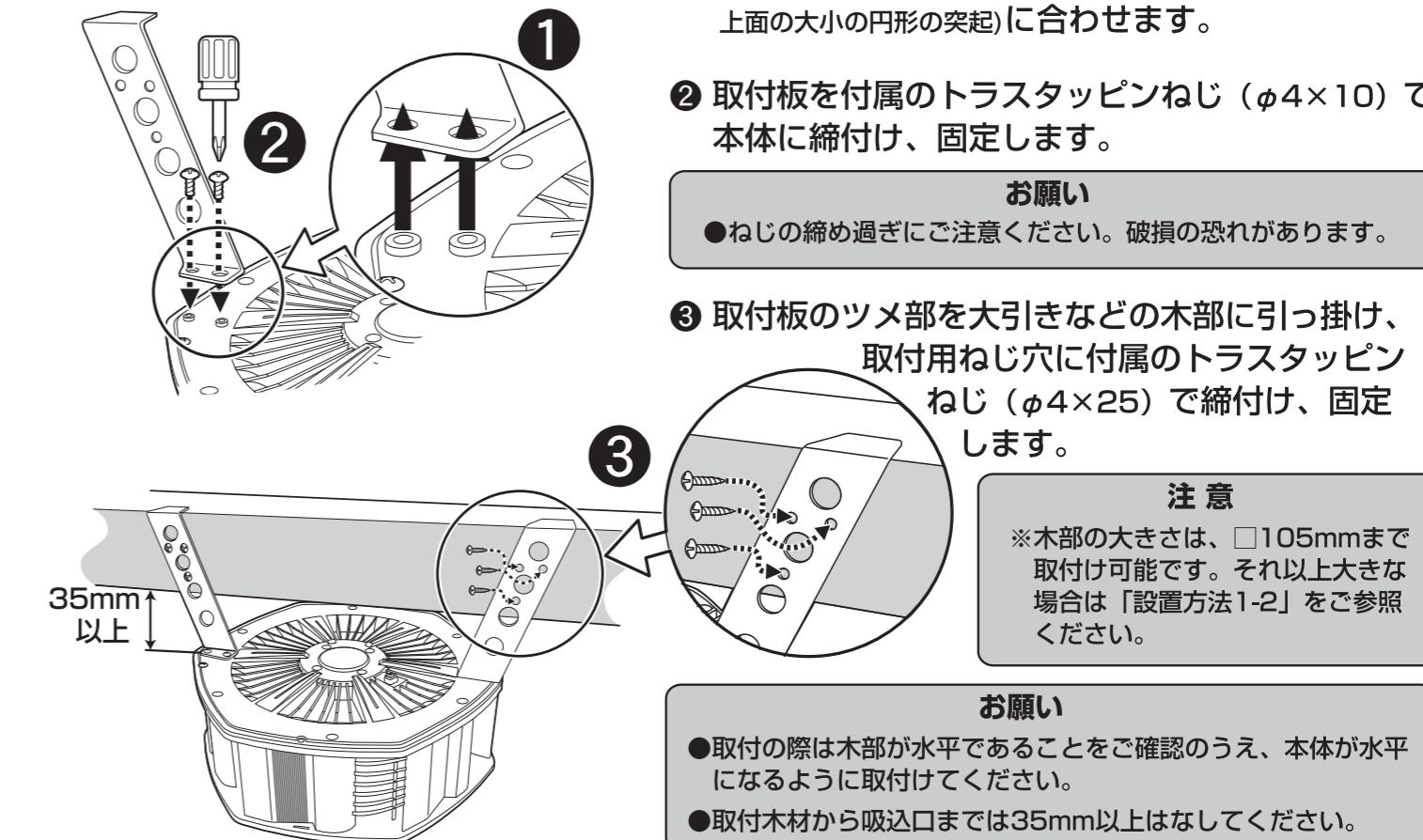


■梱包内容

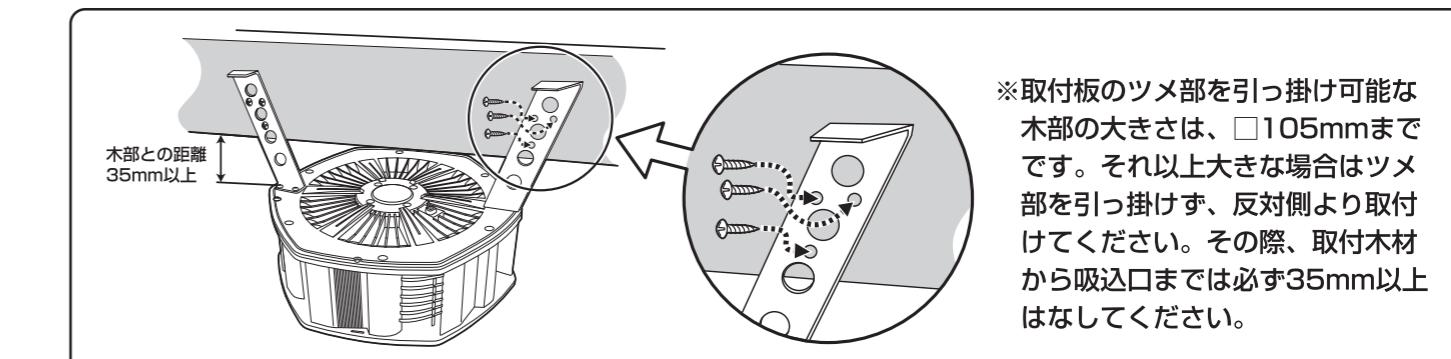
本体×1台、取扱説明書×1冊、保証書×1冊、コネクタキャップ×2ヶ、取付板（2種類）各1本、トラスタッピンねじ（φ4×10）×4本、トラスタッピンねじ（φ4×25）×6本、タイマー（※梱包箱に記載）、横P付コード×1本（タイマー同梱時のみ）
フィンチッドカートリッジ（標準お試し版）×1ヶ

注）仕様により梱包内容が異なる場合があります。

■設置方法1（吸込口が上側の場合）



■設置方法1-2（取付木部が□105mm以上の場合）

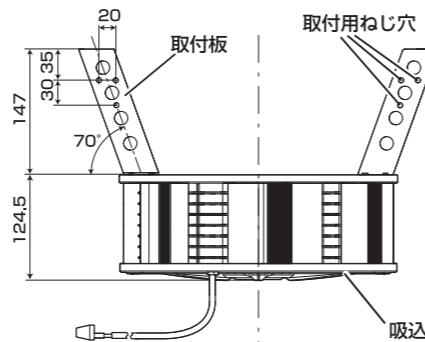
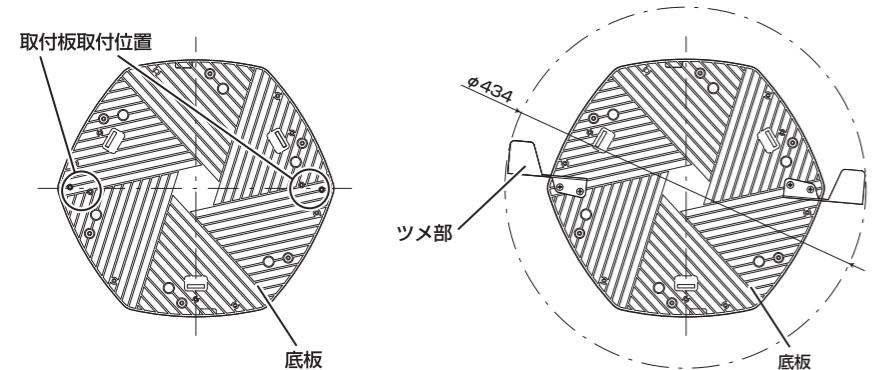


施工方法（取付タイプ2）

吸込口が下側の場合

■各部の名称と外形寸法図

[単位:mm]



■設置方法2（吸込口が下側の場合）

- 1 本体を逆さまにし、底板面を上にします。

お願い

●本体を逆さまにする際に吸込口を地面にすりつけたり、たたきつけたりしないでください。破損・変形の原因になります。

- 2 2種類の取付板（各1個）を取付板取付位置（底板上面の大小の円形の突起）に合わせます。

- 3 取付板を付属のトラスタッピンねじ（φ4×10）で本体に締付け、固定します。

お願い

●ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。

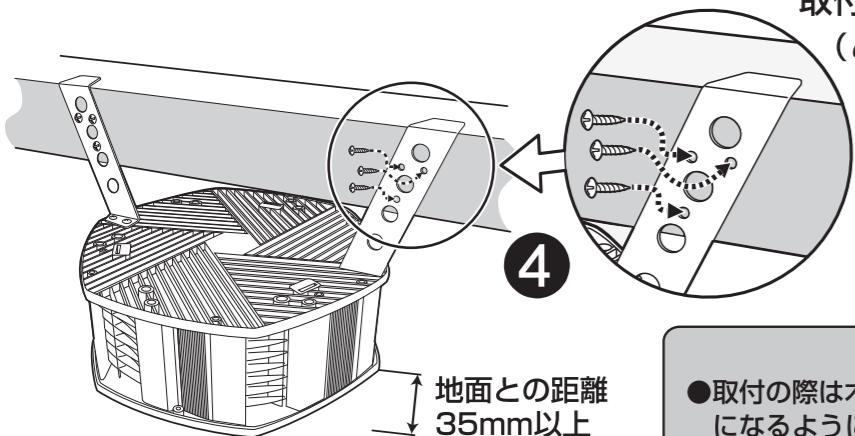
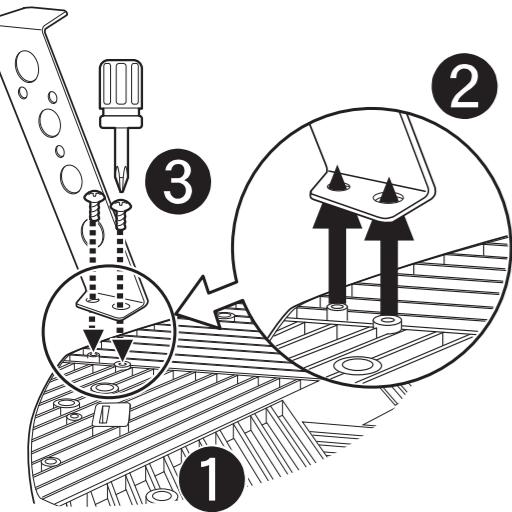
- 4 取付板のツメ部を大引きなどの木部に引っ掛け、取付用ねじ穴に付属のトラスタッピンねじ（φ4×25）で締付け、固定します。

注意

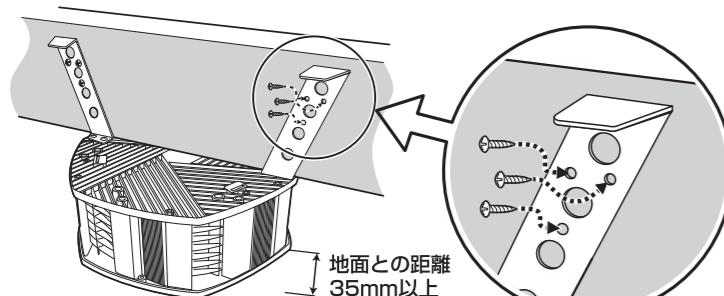
※吸込口から床面までは必ず35mm以上はなしてください。吸込口と地面の距離が35mm以上確保できない場合は、図2-1をご参照ください。

お願い

●取付の際は木部が水平であることをご確認のうえ、本体が水平になるように取付けてください。



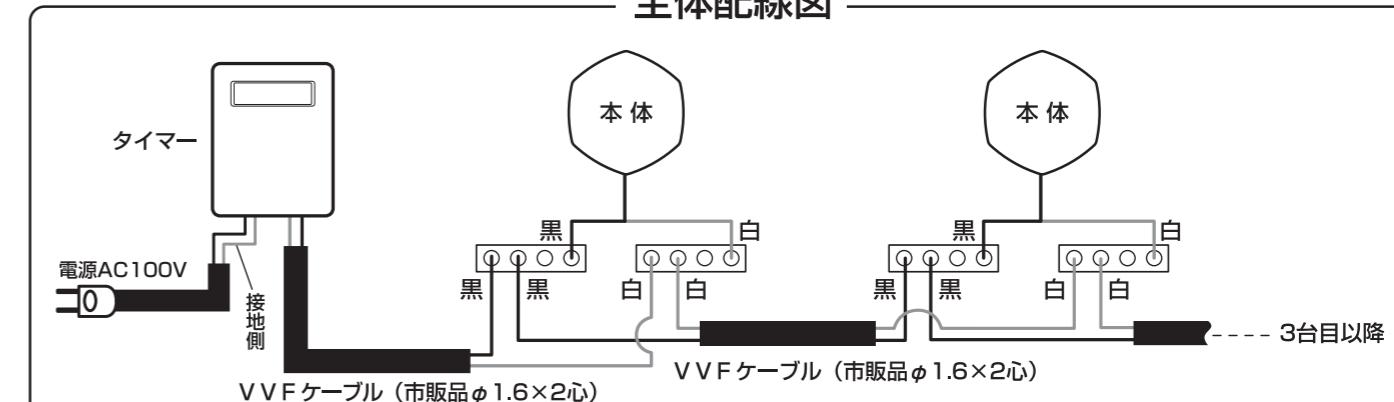
■設置方法2-1（取付木部が□140mm以上の場合）



※取付板のツメ部を引っ掛け可能な木部の大きさは、□140mmまでです。それ以上大きな場合はツメ部を引っ掛けず、反対側より取付けてください。その際、床面から吸込口までは必ず35mm以上はなしてください。

配線および結線方法

全体配線図



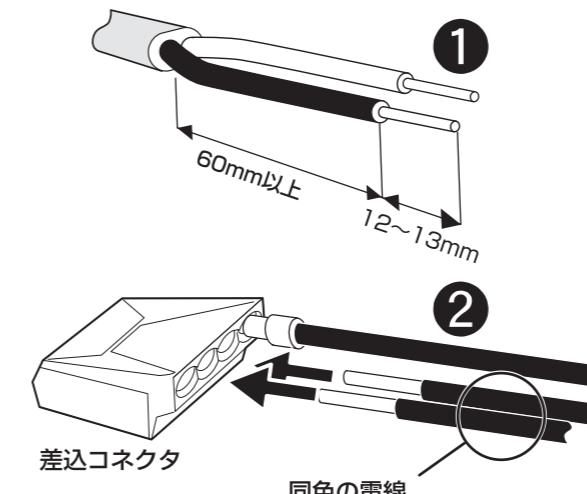
※配線は必ず同色を接続してください。異なる色の配線を接続すると、誤作動の原因になります。

※タイマーの結線方法の詳細はタイマー付属の取扱説明書をご参照ください。

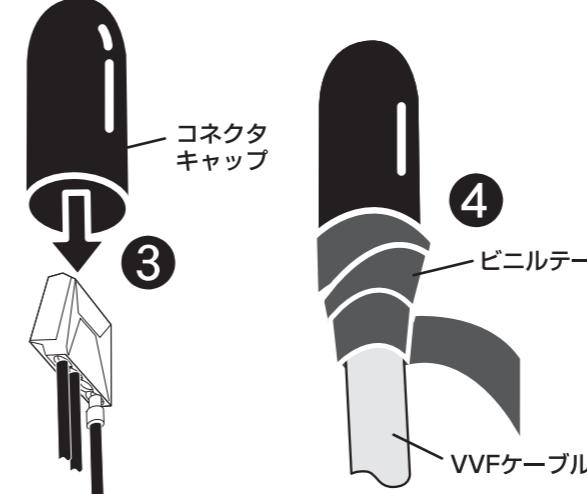
- 1 VVFケーブル（市販品φ1.6×2心）を12~13mm段剥きし、曲がり等があれば直してください。

注意

●電線の段剥きの長さは必ずお守りください。



差込コネクタ 同色の電線

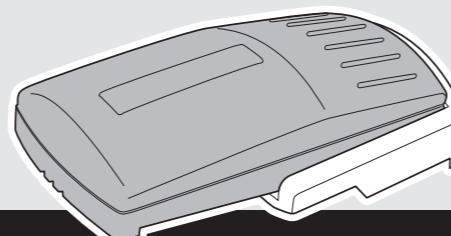


仕様

定格電圧	AC100 [V]
定格周波数	50/60 [Hz]
定格消費電力	26/30 [W]
換気能力	501/467 [m³/h]
騒音	50/48 [dB]
質量	約 3.1 [kg] (本体のみ)

追加取扱説明書

安全上のご注意



この追加取扱説明書はフィトンチッドカートリッジ、フィトンチッドホルダーに関する説明のみ記載されています。搅拌型送風機に関する警告・注意・工事完了後の点検等については搅拌型送風機の取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害を、次の表示で区分し、説明しています。

! 警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

! 注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

! 警告



■仕様変更・改造・分解は絶対にしない。



■製品を水や薬剤につけたりかけたりしない。



■決められた以外の場所では使用しない。
フィトンチッドカートリッジは床下専用です。



■火気の近くでは使用はしない。

! 注意



■水につかるところに取付けない。



■製品の上に物を置かない。



■落とさない。
破損・変形の原因になります。

! フィトンチッドカートリッジに関するご注意

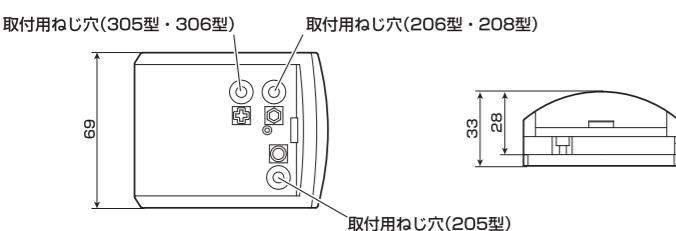
保管上の注意

- 直射日光や高温の場所を避けて保管してください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- このカートリッジは必ず対応品で使用してください。その他の使用はしないでください。
- 本品を分解しないでください。
- 天然植物精油を使用しているので火気の近くでの使用は避けてください。
- 万一、内容物がカートリッジの表面に付着していた場合は、よく拭き取って使用してください。
- 万一、内容物が皮膚についた場合は石鹼などでよく洗ってください。
- 送風機の近くに味噌や漬け物など臭いが付いては困る物がある場合、フィトンチッドの臭いがうつる場合がありますのでご注意ください。

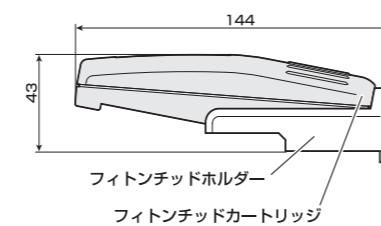
使用上の注意

各部の名称と外形寸法図

■フィトンチッドホルダー

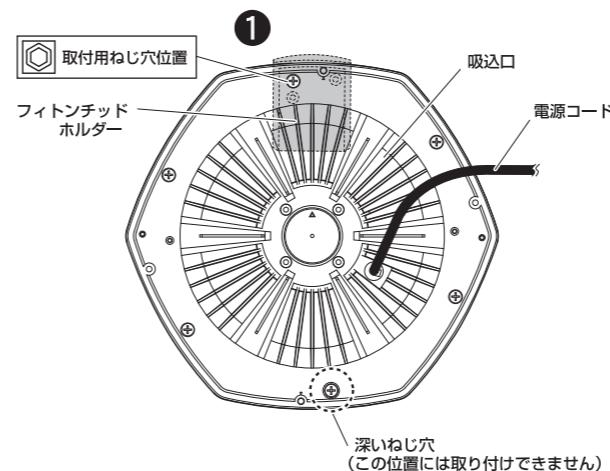


■フィトンチッドカートリッジ + フィトンチッドホルダー [単位: mm]



搅拌型送風機の組立方法 フィトンチッドホルダーの取付 (参考)

フィトンチッドホルダー取付図

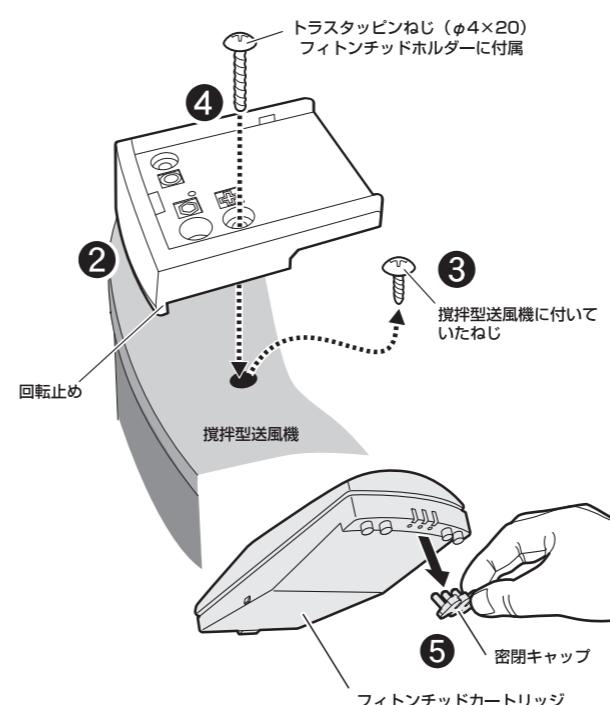


- 1 左図(フィトンチッドホルダー取付図)を参照して、搅拌型送風機にフィトンチッドホルダーを取り付ける位置と取付用ねじ穴位置を確認します。

取り付ける搅拌型送風機によってねじ止めする取付用ねじ穴位置が異なります。

! 注意

- 搅拌型送風機の吸込口を下向きに取り付ける場合はフィトンチッドカートリッジは取り付けできません。フィトンチッドカートリッジが落下する恐れがあります。



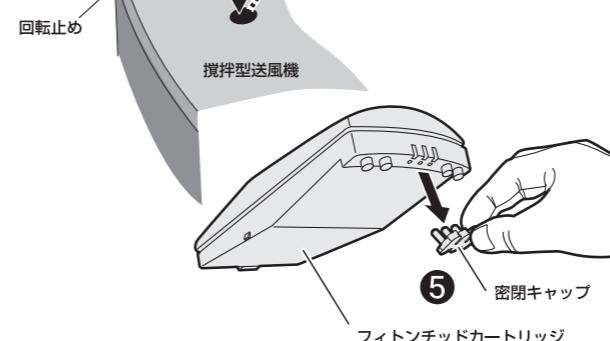
- 2 上図(フィトンチッドホルダー取付図)を参照して搅拌型送風機にフィトンチッドホルダーを取り付ける位置と取付用ねじ穴位置を確認します。
※取付ける搅拌型送風機によってねじ止めする取付用ねじ穴位置が異なります。

! 注意

- 搅拌型送風機の吸込口を下向きに取り付ける場合はフィトンチッドカートリッジは取り付けできません。フィトンチッドカートリッジが落下する恐れがあります。

③ 取付用ねじ穴位置にあるねじを搅拌型送風機からはずします。

※取りはずしたねじは使用しません。金属ごみとして地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。



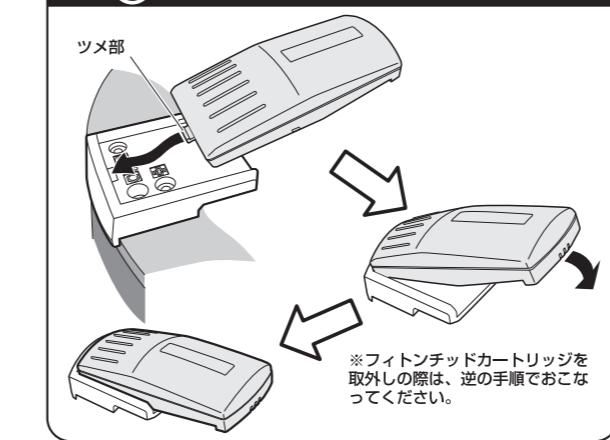
- 4 ②ではずしたねじ穴位置にフィトンチッドホルダーの取付用ねじ穴を合わせ、付属のトラスタッピンねじ(Φ4×20)で締付け固定します。
※フィトンチッドホルダーの回転止めを搅拌型送風機外周の縁に合わせてください。

! 注意

- ねじの締め過ぎにご注意ください。破損の恐れがあります。
適正締め付けトルク: 1.2~1.5N·m (12.2~15.3kgf·cm)

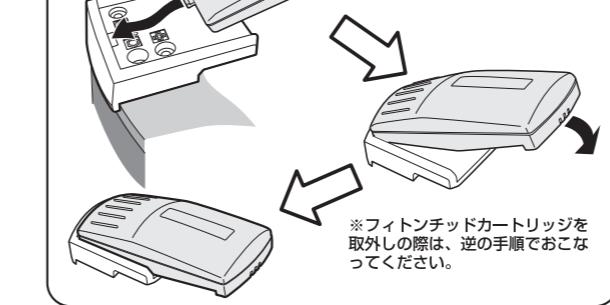
- 必ず付属のねじで締付けてください。搅拌型送風機に付いていたねじで締付けると破損の恐れがあります。

⑥ フィトンチッドカートリッジの取付方法



- 5 消臭用PDカートリッジの密閉キャップを外します。

※香りの量を調整する場合、密閉キャップで穴を2力所または1力所塞いでください。



- 6 フィトンチッドホルダーにフィトンチッドカートリッジのツメ部を差込み、ツメ部を支点として取付けます。

! 注意

- 確実に取付けられていることをご確認ください。

※標準お試し版フィトンチッドは約3~4カ月です。(送風機の使用環境によって異なります)
カートリッジの交換の際は左図を参照してください。

使用済みのフィトンチッドカートリッジはプラスチックごみ(PP)として地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。